

## 7 地下水保全対策の推進

### 1 ねらい（5か年計画から転記）

地下水（伏流水、湧水を含む）を主要な水道水源として利用している地域において、それぞれの地域特性に応じて市町村が主体的に行う地下水かん養や水質保全等の取組を促進し、良質で安定的な地域水源の確保を図る。

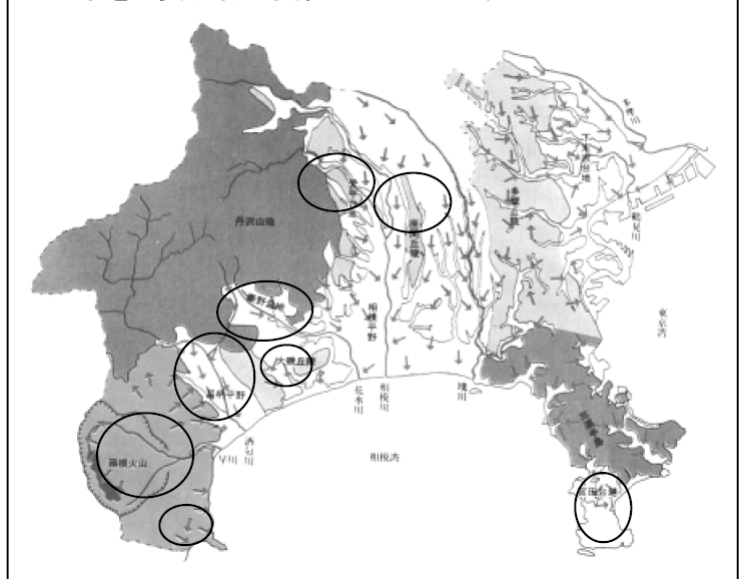
### 2 目標（5か年計画から転記）

将来にわたり地下水利用や環境面に影響のない水位レベルを維持するとともに、地下水の水質が環境基準以下の数値となることを目指す。

### 3 事業内容（5か年計画から転記）

地下水を主要な水道水源として利用している地域内の市町村が計画的に実施する地下水のかん養対策や汚染対策への支援を行う。

地下水を主要な水道水源としている地域



#### ① 地下水保全計画の策定

|            | 当初5年間               |
|------------|---------------------|
| 地下水保全計画の策定 | 地下水かん養や水質保全のための計画策定 |

#### ② 地下水かん養対策

|          | 当初5年間  |
|----------|--|
| 地下水かん養対策 | 休耕田の借上げ<br>樹林地等の買上げ<br>透水性舗装の実施<br>雨水浸透升の設置等 |

#### ③ 地下水汚染対策

|         | 当初5年間             |
|---------|-------------------|
| 地下水汚染対策 | 地下水の浄化設備等の整備、維持管理 |

#### ④ 地下水モニタリング

|           | 当初5年間                 |
|-----------|-----------------------|
| モニタリング    | 地下水の水位や水質のモニタリングを毎年実施 |
| 新たな観測井の整備 | 観測井の整備                |

### 4 事業費（5か年計画から転記）

当初5年間計 11億6,500万円（単年度平均額 2億3,300万円）  
うち新規必要額 11億6,500万円（単年度平均額 2億3,300万円）

## 5 事業実施状況

### (1) 地下水保全計画の策定

|          |  |
|----------|--|
| 平成 19 年度 | 7 市町<br>・足柄上地区（南足柄市・大井町・松田町・山北町・開成町）・中井町<br>・真鶴町（調査） |
| 平成 20 年度 | 1 町 真鶴町  |
| 平成 21 年度 | 2 市町<br>・三浦市<br>・箱根町（調査）                             |

### (2) 地下水かん養対策

|          |  |
|----------|--|
| 平成 19 年度 | 1 市 座間市（地下水かん養林の取得）  |
| 平成 20 年度 | 3 市町<br>・秦野市（冬季水田・休耕田を利用した地下水かん養）<br>・座間市（地下水かん養林の取得、雨水浸透施設設置者への助成）<br>・山北町（透水性舗装）                             |
| 平成 21 年度 | 5 市町<br>・秦野市（冬季水田・休耕田を利用した地下水かん養）<br>・座間市（雨水浸透施設設置者への助成）<br>・南足柄市（透水性舗装）<br>・大井町（透水性舗装）<br>・開成町（雨水浸透施設設置者への助成） |

### (3) 地下水汚染対策

|          |  |
|----------|--|
| 平成 19 年度 | 2 市 秦野市（有機塩素系化学物質の浄化）・座間市（調査）                |
| 平成 20 年度 | 2 市町<br>・秦野市（有機塩素系化学物質の浄化）<br>・中井町（調査）       |
| 平成 21 年度 | 2 市町<br>・秦野市（有機塩素系化学物質の浄化）<br>・中井町（対策の検討、実施） |

### (4) 地下水モニタリング

|          |   |
|----------|---|
| 平成 19 年度 | 1 市 秦野市   |
| 平成 20 年度 | 8 市町<br>・秦野市（モニタリング調査）<br>・座間市（モニタリング調査）<br>・足柄上地区（南足柄市・大井町・松田町・山北町・開成町）・中井町<br>（モニタリング計画の策定）                           |
| 平成 21 年度 | 9 市町<br>・秦野市（モニタリング調査）<br>・座間市（モニタリング調査）<br>・足柄上地区（南足柄市・大井町・松田町・山北町・開成町）・中井町<br>（モニタリング地点の検討、観測井戸の設置）<br>・真鶴町（モニタリング調査） |

### 地下水かん養対策（秦野市）



### 地下水汚染対策（秦野市）



### 【事業実施箇所図】（平成19～20年度実績）

|            | 当初5年間の目標                            | 平成19～20年度実績 |
|------------|-------------------------------------|-------------|
| 地下水保全計画の策定 | 地下水かん養や水質保全のための計画策定                 | 7市町         |
| 地下水かん養対策   | 休耕田の借上げ、樹林地等の買上げ、透水性舗装の実施、雨水浸透弁の設置等 | 3市町         |
| 地下水汚染対策    | 地下水の浄化設備等の整備、維持管理                   | 3市町         |
| 地下水モニタリング  | 地下水の水位や水質のモニタリングを毎年実施、観測井の整備        | 8市町         |

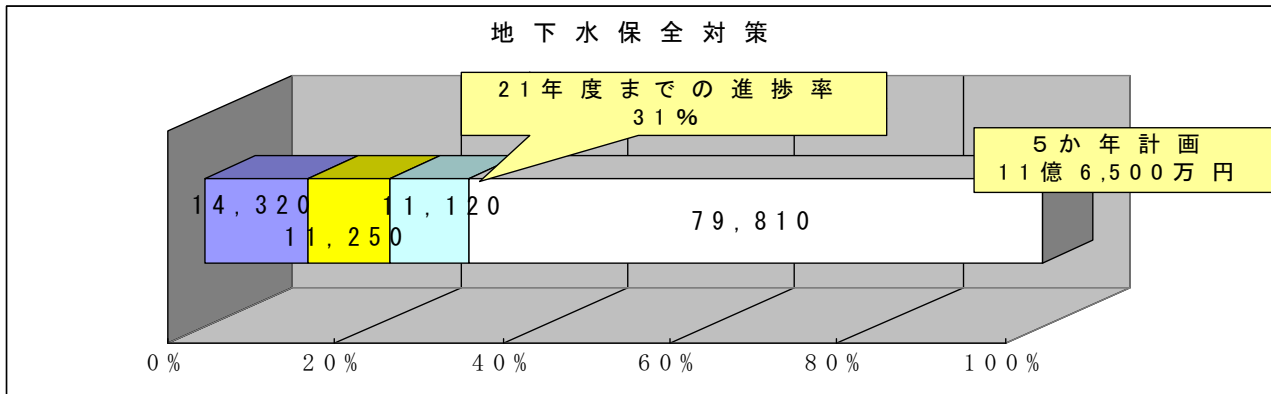


### 6 5か年計画進捗状況

5か年計画において、整備量などの数値目標を設定していないため、記載しない。

7 予算執行状況

| 5か年計画<br>合計額 | H19 執行額<br>(進捗率)   | H20 執行額<br>(進捗率)   | H21 執行額<br>(進捗率)   | H19~21<br>累計       | H22 予算額 |
|--------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|---------|
| 11億6,500万円   | 1億4,320万円<br>(12%) | 1億1,250万円<br>(10%) | 1億1,120万円<br>(10%) | 3億6,690万円<br>(31%) | 9,830万円 |



## 8 県内ダム集水域における公共下水道の整備促進

### 1 ねらい（5か年計画から転記）

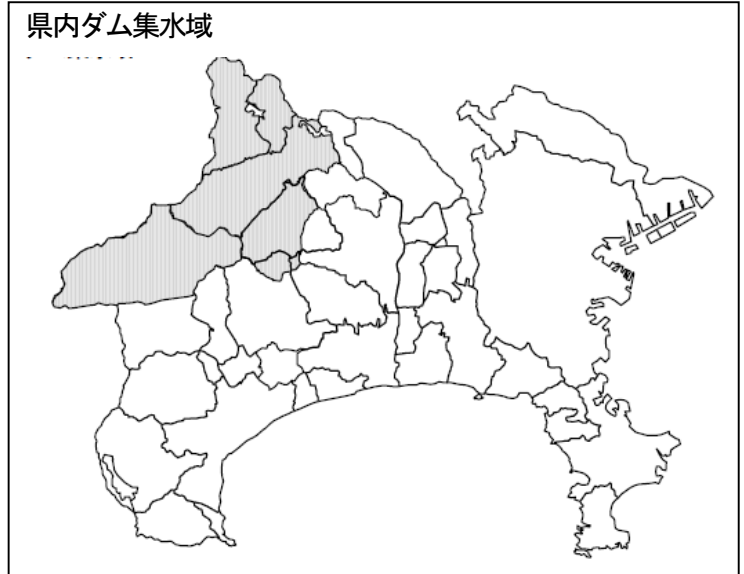
富栄養化の状態にあるダム湖への生活排水の流入を抑制するため、県内ダム集水域の公共下水道整備を促進し、ダム湖水質の改善を目指す。

### 2 目標（5か年計画から転記）

県内ダム集水域の下水道計画区域における下水道普及率を20年間で100%とすることを目標とし、当初5年間で59%程度（平成15年度末現在37%）に引き上げる。

### 3 事業内容（5か年計画から転記）

県内ダム集水域の下水道計画区域において、公共下水道の整備の取組を強化する。このため、県は、この取組を行う市町村への支援を行う。



#### 【支援の内容】

公共下水道の整備を促進するために追加的に必要となる経費のうち、国庫補助金及び地方交付税措置額を除く公費負担相当額を支援する。

|        | 当初5年間 | 当初5年間を含む20年間 |
|--------|-------|--------------|
| 下水道普及率 | 59 %  | 100 %        |

※ ここでいう下水道普及率は、下水道計画区域人口に対する処理区域人口の割合であり、通常使用される下水道普及率（行政人口に対する処理区域人口の割合）とは異なる。

### 4 事業費（5か年計画から転記）

当初5年間計 76億6,400万円  
 （単年度平均額 15億3,300万円）  
 うち新規必要額 42億7,000万円  
 （単年度平均額 8億5,400万円）

### 5 事業実施状況

|        | 整備面積   |
|--------|--------|
| 平成19年度 | 28.6ha |
| 平成20年度 | 28.2ha |
| 平成21年度 | 35.4ha |





【事業実施箇所図】（平成19～20年度実績）



6 5か年計画進捗状況

|        | (参考)H15 | (参考)H18 | H19 実績 | H20 実績 | H21 実績 | H22 計画 | 目標(H23) |
|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 下水道普及率 | 37%     | 40.1%   | 42.4%  | 43.4%  | 44.1%  | 51.5%  | 59%     |
| 整備面積   | —       | —       | 28.6ha | 28.2ha | 35.4ha | 37.1ha | 206ha   |
| 進捗率(※) | —       | —       | 12.2%  | 17.5%  | 21.2%  | —      | —       |

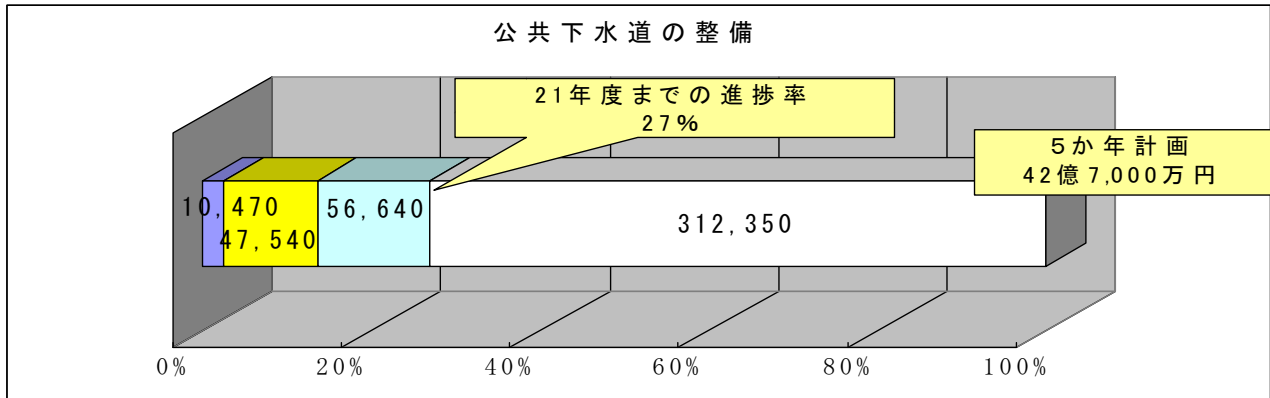
※ 進捗率の考え方

5か年の目標である下水道普及率59%(平成23年度)を達成するためには、5年間で下水道普及率を18.9ポイント上昇させる必要がある(H23:59%—H18:40.1%=18.9ポイント)。

そこで、21年度までの下水道普及率の4.0ポイント上昇(H21:44.1%—H18:40.1%)を5か年の目標である18.9ポイント上昇で除した割合を進捗率として考える。

## 7 予算執行状況

| 5か年計画<br>合計額 | H19 執行額<br>(進捗率) | H20 執行額<br>(進捗率)   | H21 執行額<br>(進捗率)   | H19～21<br>累計        | H22 予算額   |
|--------------|------------------|--------------------|--------------------|---------------------|-----------|
| 42億7,000万円   | 1億470万円<br>(2%)  | 4億7,540万円<br>(11%) | 5億6,640万円<br>(13%) | 11億4,650万円<br>(27%) | 5億4,100万円 |



### ※ 事業進捗率の遅れ、計画額に対する予算執行率が低い理由

公共下水道の整備について、整備量が目標に対し低く計画されているため、事業進捗率は伸びていない。

また、予算執行状況については、当初の設計額よりも入札額が大きく下回ったこと、国の補助が想定より多く受けられたことなどにより、少ない予算執行状況となった。

なお、今後、相模原市が下水道計画区域を縮小し、合併処理浄化槽（市町村設置型）による整備区域の拡大を予定している。

## 9 県内ダム集水域における合併処理浄化槽の整備促進

### 1 ねらい（5か年計画から転記）

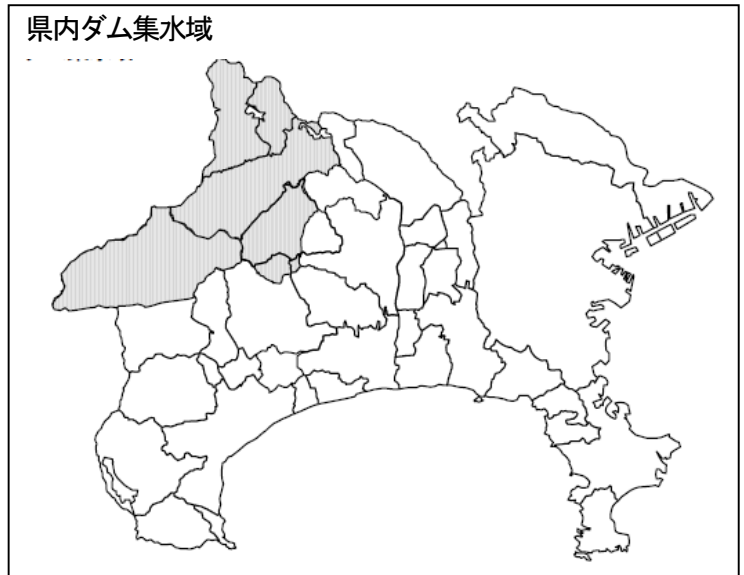
県内ダム集水域において、窒素・リンを除去する高度処理型合併処理浄化槽の導入を促進し、富栄養化の状態にあるダム湖水質の改善を目指す。

### 2 目標（5か年計画から転記）

県内ダム集水域において、20年間で合併処理浄化槽を完備することとし、当初5年間で市町村設置型合併処理浄化槽は全体計画基数のすべてを、個人設置型合併処理浄化槽は全体計画基数の4分の1程度を整備する。

### 3 事業内容（5か年計画から転記）

県内ダム集水域において、高度処理型合併処理浄化槽の整備を促進するとともに、市町村設置型合併処理浄化槽の導入を促進する。このため、県は、この取組を行う市町村への支援を行う。



#### 〔支援の内容〕

#### ・市町村設置型（高度処理型）

合併処理浄化槽を設置するため必要となる経費のうち、国庫補助金及び地方交付税措置額を除く公費負担相当額、維持管理費、単独処理浄化槽撤去費を支援する。

#### ・個人設置型（高度処理型）

合併処理浄化槽の整備助成に対し、公費負担相当額の50%（本来は1/3）、個人負担相当額の50%、奨励金、単独処理浄化槽撤去費を支援する。

|        | 5年間の目標（H19～23） | 20年間の目標（H19～38） |
|--------|----------------|-----------------|
| 市町村設置型 | 200基           | 200基            |
| 個人設置型  | 300基           | 1,200基          |

※ 本事業は、「8 県内ダム集水域における公共下水道の整備促進」で掲げた下水道計画区域を除く。

### 4 事業費（5か年計画から転記）

当初5年間計 8億5,800万円（単年度平均額 1億7,200万円）  
うち新規必要額 6億4,600万円（単年度平均額 1億2,900万円）



5 事業実施状況

|        | 市町村設置型                               | 個人設置型      |
|--------|--------------------------------------|------------|
| 平成19年度 | 山北町 事前調査                             | 相模原市 37基設置 |
| 平成20年度 | 山北町 30基設置                            | 相模原市 83基設置 |
| 平成21年度 | 相模原市 88基設置<br>山北町 36基設置<br>合計 124基設置 | 相模原市 18基設置 |

相模原市緑区城山

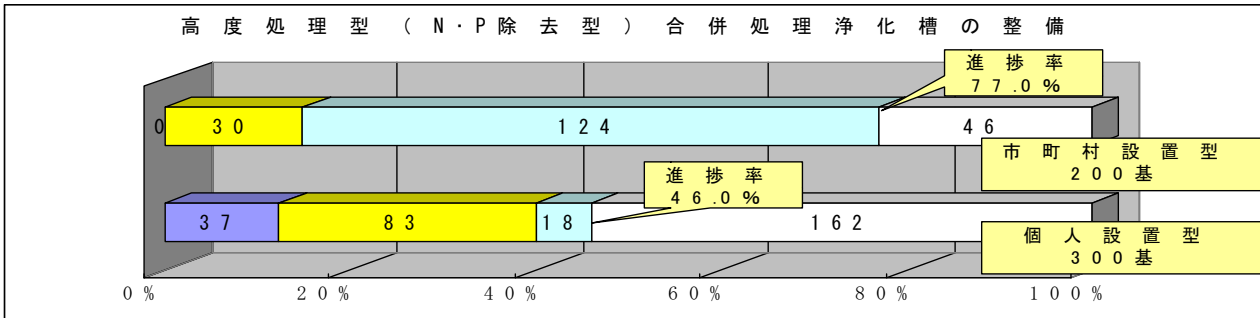


【事業実施箇所図】（平成19～20年度）



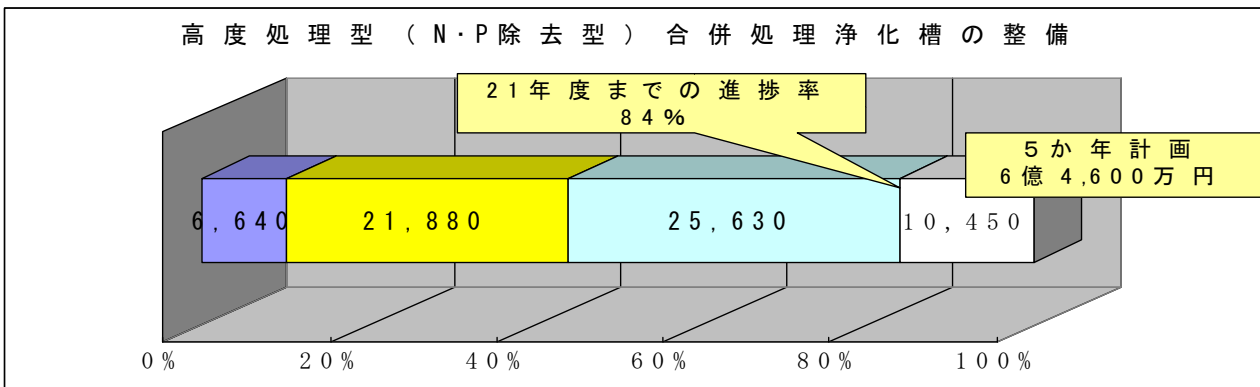
## 6 5か年計画進捗状況

|            | 5か年計画<br>の目標 | H19実績<br>(進捗率) | H20実績<br>(進捗率) | H21実績<br>(進捗率) | H19~21<br>累計  | H22計画 |
|------------|--------------|----------------|----------------|----------------|---------------|-------|
| 市町村<br>設置型 | 200基         | —              | 30基<br>(15%)   | 124基<br>(62%)  | 154基<br>(77%) | 200基  |
| 個人設置型      | 300基         | 37基<br>(12%)   | 83基<br>(28%)   | 18基<br>(6%)    | 138基<br>(46%) | —     |



## 7 予算執行状況

| 5か年計画<br>合計額 | H19執行額<br>(進捗率)  | H20執行額<br>(進捗率)    | H21執行額<br>(進捗率)    | H19~21<br>累計       | H22予算額    |
|--------------|------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-----------|
| 6億4,600万円    | 6,640万円<br>(10%) | 2億1,880万円<br>(34%) | 2億5,630万円<br>(40%) | 5億4,150万円<br>(84%) | 3億4,920万円 |



### ※ 合併処理浄化槽（市町村設置型）の事業進捗率

合併処理浄化槽（市町村設置型）の整備の進捗状況については、今後、相模原市が下水道計画区域を縮小し、合併処理浄化槽（市町村設置型）による整備区域の拡大を予定しており、整備基数の大幅な伸びが見込まれる。